

誰をいも
知る人にやむ

高砂の松も昔の

友ならぬに

中一三三

(友達は次々と亡くなってしまうが)これから誰を友とすればいいのだろう。
馴染みあるこの高砂の松でさえ、昔からの友ではないのだから。
(百人一首 三四番 藤原興風)